

事例⑤ 目指す授業像の共有

小学校

中学校

高等学校

★ポイント

- 日頃の授業を振り返ることで、学校課題への取組の現状等について確認するとともに、今後の取組について検討し、課題の共有化と実践への意欲を高める。
- 学校課題が設定された経緯・理由について確認し、課題の解決に向けての意識を高める。
(一人一人の自覚を持った取組と組織的な対応が重要である。)
- 学校の課題を、自分の課題と結び付けて考え、自己研修との関連を図る。

■関連する視点：視点3－問題の発見と共有 視点5－参画意識の醸成

研修の計画

(例：伝え合う力の育成)

◇ 目的

前年度末や年度始めに、学校課題について、「目指す授業像」の共有化を図るとともに、今後実践すべき事項について検討する。

◇ 所要時間 ：約 80 分

◇ 方法・形態 ：演習

◇ 対象者 ：全職員

◇ 事前準備 ：「学校課題実施計画書」を読む（全職員）

◇ 展開

内容	概要及び留意点	資料
1 研修のねらい等についての共通理解 (5分)	・研修のねらいと研修の進め方について知らせる。(講師または、学習指導主任)	・学校課題研究計画書
2 課題意識をもつ (15分)	①各自、子どもたちの実態や授業の現状を付箋に記入する。 ②記入した付箋を貼りながら、内容を紹介し合う。	・付箋
3 課題解明に向けての具体策の検討 (40分)	①「自分の思いや考えを伝え合える児童(生徒)の育成」に関して、「伝え合う力を育成する授業像」を各自、付箋に記入する。 ②「伝え合う力を育成する授業像」について各自の考えを紹介し合う。 ③「伝え合う力を育成する授業」づくりのアイデアを、思いっただけ付箋に記入する。 ④記入した付箋を課題解決シートに貼り付け、効果・着手の難易度の点から整理する。	・付箋の書き方の例示 ・ワークシート ・課題解決シート(模造紙)
4 情報交換 (15分)	・各グループで出た意見を発表し合い、全体で今後の実践事項の確認をする。	
5 振り返り (5分)	・振り返りシートに参考になったことや感想を記入する。	・振り返りカード

◇ 評価

学校課題の解決に向けて、目指す授業像や子ども像、実践の重点目標等を共有することができたか。

研修のねらいと進め方の確認

研修のねらいについては、要項等で事前に知らせておくことが必要です。また、研修のはじめにも簡潔に説明し、全職員に関わる課題であることを確認します。

次に、研修の流れについて簡潔に説明します。研修の流れや進め方についての見通しをもつことで、研修に対する意欲が高まります。

研修の流れの分かる資料を用意しておくといでしょう。

課題意識をもつ

【ワークシート (例)】

目指す授業像	<ul style="list-style-type: none"> 自分の伝えたいことをはっきり話している。 お互いの思いや考えを伝え合い、お互いを認め合っている。 友達の考えをよく聞き、自分の考えを深めている。
現状	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを自信をもって伝えられない。 意見は出るが、話し合いが深まらない。
問題	<ul style="list-style-type: none"> 自分の伝えたいことが明確になっていない。 友達の発言内容をじっくり考えていない。

アイデアを整理する

アイデアを記入した付箋をアイデア整理シートに貼っていきます。

グループの人数は、4～6名ぐらいが適当です。付箋を貼る際に、記入した内容について簡単に説明し合うようにします。

同じような内容で囲み、タイトルを付けます。

期待される振り返り

- ・目指す授業像について語り合うことで授業に対する気づきが得られました。
- ・検討し合ったアイデアや取組を参考に、自分の取組を見直したいと思います。

工夫

- 日常の実践につなげるために、今後自分が取り組みたいことを記入します。
いつ、どんな教材で行うか、評価の方法・時期を具体的にします。
- 期間を置いて、実施した取組を発表し合う機会を設けます。

参考資料・情報

- ・「学校組織マネジメント研修～すべての教職員のために～」文部科学省 平成 17 年
- ・「学習指導要領解説 国語編」文部科学省 平成 20 年 8 月

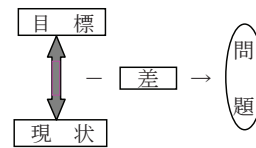
校内研修「伝え合う力を高める」(例)

◆演習の流れ

- (1) ワークシートを使って、学校課題「伝え合う力を高める授業」について、「目指す授業像」と現状を書く。(5分)
- (2) 記入した内容についてグループ内で紹介し合う。(10分)
- (3) 「目指す授業像」の実現に向けて、どんなことを実践すべきか、付箋に記入する(5分)
※最低、5枚以上は書くこと。
- (4) アイディア整理シートに付箋を貼り付け整理する。(10分)

《参考》 問題、問題解決とは

- 「問題」とは、目標と現状の差である。
- 「問題解決」とは、目標と現状との差を解消することであり、現状を目標のレベルに引き上げることである。



左記のようなワークシートに、各自記入してもらいます。記入した内容はグループ内で発表してもらうことを予め伝えておきます。

授業づくりのアイデアを考える際には、「質よりも量」を重視し、数多く付箋に記入してもらいます。要点のみ、簡潔に記入することがポイントです。

【アイデア整理シート (例)】

		容易 ←	着手	→ 困難
大	↑	付箋	付箋	付箋
効果		付箋	付箋	付箋
小	↓	付箋		